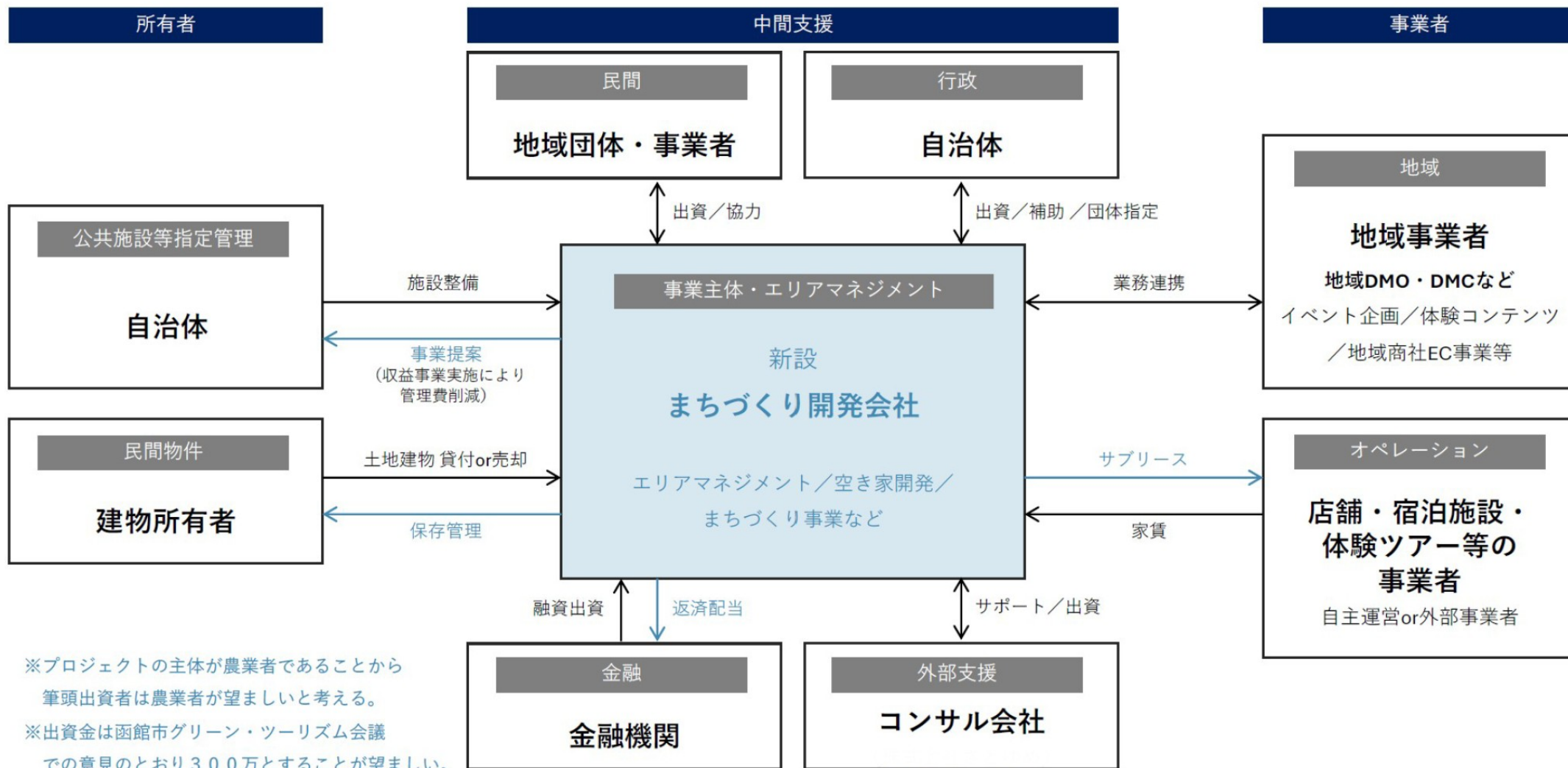


組織について（基本モデル）

- ・「行政主導」ではなく「地域主体型事業」として位置づけることで、国の政策文脈（観光庁・内閣府・総務省）において評価されやすい。
- ・行政出資が「信用補完」として機能。函館市が株主として参画する事実は金融機関・取引先・外部パートナーに対して強い信頼材料となる。
- ・市が過半出資とせず、民間主体とすることで、スピードと柔軟性を確保できる。

地域と民間が「育てる」グリーンツーリズム組織



※プロジェクトの主体が農業者であることから筆頭出資者は農業者が望ましいと考える。
※出資金は函館市グリーン・ツーリズム会議での意見のとおり300万とすることが望ましい。